

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日(18:00~18:30)
------------------	-----	------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・浅田・小西・山内CM
-------------------	------	-----------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	11	0	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	11	0	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	11	0	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・契約時には利用者本人の意見や、ご家族の大変な所を聞き取り、サービスを組んでいる。またその情報をミーティングや情報共有ツール(以後「チャット」)でリアルタイムに情報共有している。 ・利用初期段階では通いなどのサービスも無理強いせず、訪問で馴染みを作りながら通いへのアプローチをしているので早期に通いに繋がっているケースがほとんど。 ・本人や家族に必要な支援をミーティングで話し合い、分からない所は相談しながら、福祉用具や外部のサービスを提案している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月26日(18:00~18:30)

2.「~したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー 高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・
浅田・小西・山内CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	10	1	0	0	11
②	本人の当面の目標「~したい」がわかっていますか?	10	1	0	0	11
③	本人の当面の目標「~したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	10	1	0	0	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	10	1	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の目標(ゴール)やしたい事については日々の関わりの中で理解していく事である。在宅での生活を出来るだけ長く過ごせるように目標(ゴール)である。 ・当面の目標は転倒防止、脱水防止で入院を防ぐこと。訪問を増やして、水分補給やエアコン管理、食事の提供などで脱水予防し、転倒防止に向けて在宅での環境整備を心掛ける事に重点を置いて訪問している。 ・ミーティングではPDCAサイクルを活かして、サービスの見直しや有効性を評価している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
まだ、百寿に来て3カ月なのでこれから情報収集し把握していく。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日(18:00~18:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・浅田・小西・山内CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	10	1	0	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	11	0	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	10	1	0	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	11	0	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・ミーティングにおいて、利用者の介助に関しての相談を行い、介護方法の共有を図ったり、職員が本人、家族から聞き取った内容を話し合い、利用者の想い、心の声を形にしている。</p> <p>→例えば、家族からは手先が器用、本人からはもう何もできなくなった、近所からはよく草引きされていた⇒プランターでの野菜栽培をもらうことで、草引きなど出来ることがある、手先が器用なので支柱立てや収穫などの楽しみも出来た。</p> <p>・体調変化時は、家族、職員、CM、訪看、医療、セラピストなど情報共有している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
まだ、百寿に来て3カ月なのでこれから情報収集し把握していく。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日(18:00~18:30)
------------------	-----	------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・浅田・小西・山内CM
---------------	------	-----------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	0人	9人	11人

前回の改善計画	引き続き、独居の利用者の近隣宅・民生委員・自治会長に広報をもって挨拶に行き、馴染みを作る。職員が主となって定期的実施する事で主体性をもつ。
前回の改善計画に対する取組み結果	中々、独居の方の近隣住民の方との接触は難しい。隣接していない自宅が多い。また自治会長が誰かの情報はない。平日の朝・夕なので近隣の方も不在されている。必要な時に必要に応じて、地域ケア会議を行っているのでその時に自宅で本人が一人の時の過ごし方を聞く程度しかない。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	11	0	0	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	10	1	0	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	9	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人と家族との縁が切れないように、家族への連絡はまめにしている。また、Instagramを始めたので、遠方の家族にも百寿の様子が情報として伝わりやすくなった。 ・SOS登録や地域ケア会議も件数が増えてきている。地域の方にはそのタイミングでの関わりで情報を聞く事がある。また、地域ケア会議の際は、見守り台帳への登録も双方に声掛けしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
自宅での一人の時の過ごし方は訪問で入った時や他の関わっている方からの情報収集で読み解くしかないので把握は出来ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
---------------	----------

特になし

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日(18:00~18:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・浅田・小西・山内CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	11	0	0	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11	0	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	11	0	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者、家族の悩みを聞き取り、自宅に訪問する事で必要な支援を洗い出し、他職種も含め検討し、サービス調整を行い、柔軟な支援をしている。その中で、百寿だけでは賅えないものに関しては社会資源(宅配弁当・介護タクシー)も活用しながら住み慣れた自宅での生活を支えている。 ・また、家族の体調や用事にも合わせて「通い」「宿泊」「訪問」を適切に組み入れ調整しサービス提供している。 ・訪問先・事業所での体調不良にも、訪問看護との連携や受診付き添い等も行っている。 ・今期は病院や消防との連携も図れることが出来た。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年8月26日(18:00~18:30)
------------------	-----	------------------------

6. 連携・協働	メンバー	高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・浅田・小西・山内CM
----------	------	-----------------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	11	0	0	0	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	11	0	0	0	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	10	0	0	1	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていること、その理由を記入すること
<p>所長・ケアマネが中心となって、担当者会議、地域ケア会議に参加。利用者の住んでいる地域の方との関わりを持つことが出来、その時に利用者の以前の様子であったり、事業所が関わっていない時間の情報を聞くこともある。その情報をミーティングやチャット等ですぐに共有。</p> <p>訪れやすい事業所の取り組みとして、花を植える・ベンチのペンキ塗り・案山子を新調としていた。ペンキ塗りや花を植えたりすることが出来た。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないこと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
案山子作り	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月26日(18:00~18:30)

7. 運営

メンバー 高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・浅田・小西・山内CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	11人	0人	0人	0人	11

前回の改善計画	今後も継続して城東味まつりへの参加を企画。
前回の改善計画に対する取組み結果	今年も参加予定

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	4	7	0	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	11	0	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	0	0	11	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	10	1	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 今年も味祭りに参加。職員全員が関わりを持つように役割分担している。 認知症カフェも職員が順番に参加できるように調整し参加できている。 地域、運営推進委員から出た意見で反映できそうな内容は反映していく。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
自治会長が交代されると、今まで行っていた取組みも風化してしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月26日(18:00~18:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・浅田・小西・山内CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	11	0	0	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	11	0	0	0	11
③	地域連絡会に参加していますか	11	0	0	0	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>・オンライン研修を取り入れたので、必須研修はもちろん、自己のスキルアップのための研修を自由に受講することが出来るようになった。</p> <p>・職場外の研修も全員参加することは難しいが、参加の声掛けしていくことで参加率は上がった。</p> <p>毎月のミーティングでリスク対策についてを話し合っている。不適合やヒヤリハットの対策も共有している。</p> <p>運営推進会議では、地域の心配である方の具体的な情報はないが、そういった方、また地域の方がどのように地域の事業所に行ってもらかなどの話はしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
特になし	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年8月26日(18:00~18:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 高平・濱崎・原田・西尾・澤・廣瀬・後藤・松崎・浅田・小西・山内CM

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	11	0	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	0	1	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	11	0	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月のミーティングで身体拘束・虐待防止において、該当するようなケアは無いか話し合っている。 また、運営推進会議でも、該当が無い事報告している。 成年後見制度活用者現在1名。検討中1名。 現在、自立されている方が増えてきたことで、本人の意思表示がはっきりしており、その対応に注意が必要になってきている。その為、プライバシーへの配慮や意識も、これまで以上に注意深くする必要がある。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
特になし	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
インスタ・広報にアップする際の個人情報の管理を徹底	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 紀洋会	代表者	余田 洋右	法人・事業所の特徴 田舎で田んぼのど真ん中に建っていますが、とてものでかで、眺めがよく、陽当たり、風通しも抜群です。窓を眺めながら、外に出て日向ぼっこしながら季節の移り変わりを感じられます。又、季節に応じて野菜を育て、季節に応じて花を植えて、収穫した野菜で料理を作り、ご利用者の日頃の楽しみの中でも季節を感じて頂いています。 百寿の郷は、「心身の機能向上・きめ細やかな介護実践・地域と家族が参加する事業運営」を基本理念とし、利用者の趣味を活かした取り組みを行ったり、体調の変化を早期に察知し医療に繋いだり、家族同士の相談の場として家族会も実施しています。 利用され始めの段階では「サービス受け入れに対して拒否の強い方」が多いですが、百寿の郷は「通い中心」ではなく、「訪問中心」としての事業展開を行っていますので、こまやかな「訪問」サービスを行うことで、ご利用者の「家に居たい」という気持ちを大事にしながら、無理強いせず、訪問を重ね、接することで早い段階で通いに繋がります。自宅に毎日行ったり、1日数回行くことが出来、本人や家族の不安を少しでも“安心”に変えられるように、訪問を中心としたサービスにスポットを当てています。それが百寿の郷の強みです。 そして、高齢者は暑さを感じにくくなり、水分摂取も減る傾向にある為1年を通して脱水になる傾向が増えています。そうした高齢者の課題にも、訪問を充実させることで、水分補給やエアコン管理、食事の確認等、脱水防止に努めることが出来、入院を防ぐことが出来ています。 常日頃から、職員間や他職種との情報共有にも努めており、かかりつけ医、訪問看護、リハビリ等連携しています。通い・訪問・宿泊を利用しながらターミナルの対応もしており、利用者の希望に寄り添いながらケアを心掛けています。新型コロナウイルスも5類感染症になってからは、外出する機会も増える中、本人の希望を聞いて実施していく企画も増やして、より利用者が満足して頂けるように努めております。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 百寿の郷	管理者	高平 佳代子	

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	1人	0人	1人	1人	0人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 事業所外の研修にも参加をしていく。 家族との関わりを途切れないように、独居のご利用者も同居ご利用者も家族に関わってもらえるような行事等を企画する。 	<ul style="list-style-type: none"> オンライン研修を取り入れたので、必須研修はもちろん、自己のスキルアップのための研修を自由に受講することが出来るようになった。 職場外の研修も全員参加することは難しいが、参加を促す声掛けをすることで参加率は上がった。 		<ul style="list-style-type: none"> オンライン研修になったが、自分で興味のある研修は閲覧するなど、自己研鑽に努める。 又、研修での内容を職員と情報交換できるようにミーティングで発言していく。 入院を減らし利用者確保に努める。
B. 事業所のしつらえ環境	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き事業所周りの環境整備。 利用者と花を植える ベンチのペンキ塗り 案山子の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ベンチのペンキ塗りや花を植えたりすることが出来た。庭に季節の花を植え、綺麗になった。 	<ul style="list-style-type: none"> カーテンも全開になっているので、外からも中の様子が見えて、声が掛けやすかったり、中からも気づいてくれる。 入りにくいかどうかは分からないが、違和感はない。 外が乱雑だと目につくがそれは感じない。狭い感じもない。 呼び鈴もついているし、職員もすぐ出てきてくれた。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き事業所周りの環境整備。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広報の継続→事業所の取り組みや事業所の紹介。 ・ブログやインスタを発信→ご家族にも見てもらえるようにと、介護の楽しさを伝える。 ・城東味まつりに参加→地域の方との協働を図り、地域に百寿の郷を知ってもらうきっかけ作り。 	<ul style="list-style-type: none"> ・城東味祭り参加。介護相談ブースも設置。 ・本人と家族との縁が切れないように、家族への連絡はまめにしている。また、インスタグラムを始めたので、遠方の家族にも百寿の様子が情報として伝わりやすくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報はとても良くできている。 ・地域へ展開している行事もされているし評価できる。 ・小規模多機能 といった施設が知られていない。市としても窓口の職員から知ってもらわないといけないと考えている。 ・市の広報誌にも載せていきたい。 ・他の施設は相談日を設けている。広報に一言でも載せておけばどうか。 ・そもそも、事業所は相談する所と思われていない（相談は包括か市役所という認識）。3事業所のどこかでも相談日を PR すればいいのでは。例えば、さくらんぼの「オープンデイ」の文言に「相談もできます」を付けるなど。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方に知ってもらえるように、PR していく場所を活用して行く。 ・インスタの配信や、城東味祭りでの介護相談ブース等も活用していく。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症カフェ、地域ケア会議等で地域の方と、本人を支える取り組みの意見交換をしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SOS 登録や地域ケア会議も件数が増えてきている。地域の方にはそのタイミングで関わり、情報を聞く事がある。また、地域ケア会議の際は、見守り台帳への登録も双方に声掛けしている。 ・認知症カフェも職員が順番に参加できるように調整し参加できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の住んでいる地域の老人会や選挙などに参加しないか、連れて行くよと声掛けしている。 ・近所の心配な方の情報は入ってこないが、送迎などで気になる方がおられたら、包括へ繋げたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地区福祉会議」に参加し、法人の PR と共に、地域と高齢者を支える仕組み等意見交換していく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・法人課長や職員、関わりのある事業所等の参加をしてもらえるように働きかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・担当課長や、介護事業部課長の参加あり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍以降、事業所での会議を開催していないので、事業所で会議が年1回でもできればいいのでは。 ・消防訓練や行事に合わせて事業所で会議が出来れば雰囲気や様子も見られるし、事業所と一緒に取り組むという課題が解決出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議 6 回の内、事業所での会議開催を年1回以上する。
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練への参加・協力を、地域の方にも呼び掛ける。避難誘導だけでなく地域の方への連絡や安否確認等できる仕組みづくりの話し合いなども検討していく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・評価してもらう為にも防災訓練や行事を見てもらう為、井ノ上の公民館を借りて、会議後百寿へ移動して事業所や訓練を見てもらうでもいいのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、防災訓練への参加・協力を、地域の方にも呼び掛ける。避難誘導だけでなく地域の方への連絡や安否確認等できる仕組みづくりの話し合いなども検討していく。